

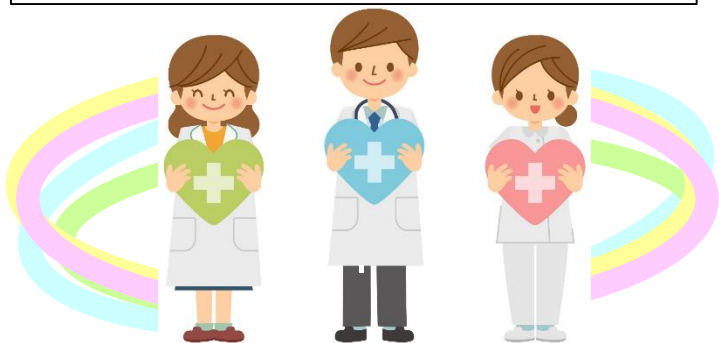
ぜひ皆さんに
知ってほしい！！



ちょっと

病院スタッフによる

市民医学講座



病院職員から，市民の皆さんに
知っているとちょっと役立つ
情報をお届けします。

ここからは，当院の **安全管理室**

リスクマネージャーより

医療安全について の

情報をお伝えします。



人は誰でも間違える

「医療安全」の基本は、“人は誰でも間違える”ということにあります。では、なぜ人は間違えるのでしょうか。

＜人が持っている特性が要因＞

- * 見間違い・聞き間違い・思い込み・錯覚
- * 加齢による身体機能低下・疲労回復の遅れ
- * 正常化の偏見、こじつけ解釈
- * 人は権威をもった人に弱く逆らえない
- * 自分の意見が皆と違うとき、自分の意見を言えない
- * 人数が多いほど手抜きをする
- * 集団行動 などなど

赤信号、皆で渡れば怖くない

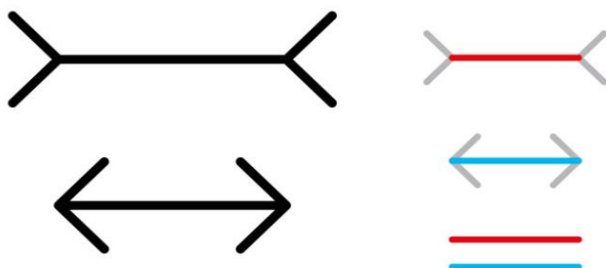
手を抜こうっと



例えば・・・

下の直線を上下比較すると
どのように見えますか？

この現象は何？



上下とも同じ長さです。

これを**錯視**といいます



誰に見え
ますか？

老婆 それとも
若い女性？
どちらも正解
です

「人は誰でも間違える」
だから私たちは**間違い防止の**
ために何度も確認します。

医療安全は名前から

気仙花子です
○年○月○日
です

確認のため
お名前と
生年月日を
教えてください

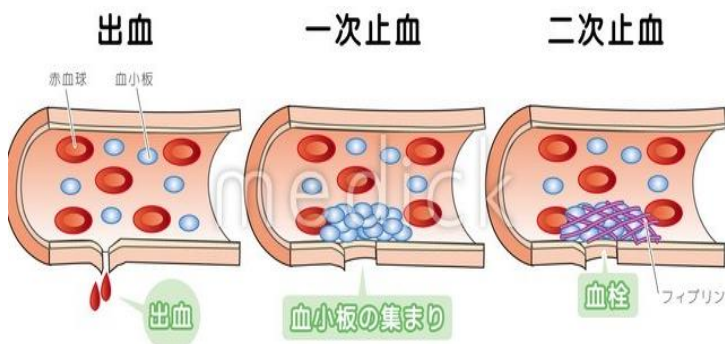


間違い防止のため
皆様のご協力を
お願いいたします。

安全な処置のための
ちょっとアドバイス

注射や採血の後、 なぜ押さえるの？

- 血液は止まるまでに時間がかかります。
- 血液が止まっていない状態で押さえなかったり荷物を持ったりすると、血液が漏れ出し衣服を汚したり内出血を起こして腕が青くなったりします。



- ・ 注射や採血が終わったら
5分間以上強く圧迫し
血液を止めてください。

***このとき、決して
揉まないでください。**



中央の部分を**5分間以上**
押さえて下さい。



しっかり押さえ
なかったり、
揉んでしまうと
内出血になり
やすいです。